

# 学校通信 ひがしやま 第36号

発行日 令和7年10月14日(火曜日)  
発行者 別府市立東山幼稚園  
別府市立東山小学校  
別府市立東山中学校  
校(園)長 谷川 芳明

## ○朝、児童生徒昇降口にて

・登校してくる子どもたちの表情は豊かで、元気に小走りで教室に向かう子。スロースタートで少し無口な子。昨日の出来事を教えてくれる子。時事ネタで「高市早苗総裁が～」って、意見を求める子。朝の喧騒が過ぎ去って、ふと見た靴箱に、まだ上靴がある子どもの様子を思い浮かべる時があります。

★★

## ○全校朝会にて (10/10)



遅ればせながら、今年度設定した**学校の教育目標**を子どもたちに説明しました。

理由は、子どもたちにも、めざす姿や願う気持ちを理解してほしかったからです。

①多様性を尊重し→人はそれぞれ違う。価値観は様々。猫好きな人、犬好きな人。

②自他のよさを認め合い→考え方の違いを、認めた上で、お互いに理解しあう。①と②がうまくいかないと、極端な例では、戦争につながる。だから人の話を最後まで静かに聞くこと。

③主体的に学ぶ→自ら考え、行動できる。  
そんな「東山の子」の成長を支援します。

★★

## ○令和7年度別府市美術展入賞作品寄贈式 (10/10)



・6年生の教室で、寺岡教育長をはじめ、別府市教委事務局職員、別府市美術協会役員列席のもと、寄贈者5名(日本画、洋画、工芸・彫刻、書道、写真)から、作品に込めた思いを述べていただくとともに、6年生からの質問に答えていただきました。寄贈いただいた作品は、今後、掲示等、また授業での活用をさせていただきます。